令和3年度 ふくら株式会社 じゃんけんぽんプラス 事業所向け 自己評価表

討議年月日: 令和3年12月24日

公表:令和4年2月1日

		チェック項目	はい	とちらども いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境•体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	86%	14%	0%	・法令を遵守したスペースを確保しています。・天井も高く、快適に過ごせる環境を整えています。
	2	職員の配置数は適切であるか	86%	14%	0%	・法令で必要とされる配置数に加え、指導員を1名以上配置しています。 ・郊外学習等の際には、より配置を多めにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	・バリアフリー化されており、トイレも広く、着替えやヘルプもし やすくなっています。
	4	業務な善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 しているか	100%	0%	0%	・月1回ミーティングを行い全職員で問題点の把握に努めていますが、その他個々にも取り組みに対し、責任者と支援内容について話し合い共有しています。・またスタッフ同士のコミュケーションも大切にしています。
業務改善	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	・貴重なご意見や自己評価の結果を真摯に受け止め、改善に繋げる 努力をしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	・プログにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	42%	29%	29%	・現在は行っていないため、今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	100%	0%	0%	・研修後のレポートを職員間で共有しています。・事業所内、外を問わず、積極的に研修に参加する機会を増やすよう 検討していきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・半年に一度、その他必要に応じて、アセスメントを行い、個別支援 計画を策定し支援を行っています。支援員とケース会議を行い、保
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している か	100%	0%	0%	護者と本人のニーズや課題に合う目標設定を心がけています。 ・また日頃から、保護者と話す時間を大切にしています。
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	・お子様の課題やニーズ、興味に合うプログラムを話し合っています。
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	 お子様の特性や課題に合う活動内容を毎回検討し、今年度はあらたに「科学遊び」を取り入れました。 曜日固定でご利用の場合でも、毎週違ったプログラムを楽しんでいただけるよう、(クッキング、アート、音楽、体操など) 工夫しています。・また、高学年向けのプログラムとして「お仕事体験」「面接」を取り入れ、将来の就労を視野に入れた作業訓練等にも取り組んでいます。
	13)	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援しているか	86%	14%	0%	・特に長期休暇では自立や社会性適応能力の向上を目指すトレーニングを活動の中に取り入れ、個々の課題にじっくりと取り組めるように支援をしています。
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計 画を作成しているか	100%	0%	0%	・小さな変化を見逃さず、必要に応じてアセスメントを行い、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を策定しています。特に個別活動の重要性を考え、支援しています。
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	86%	14%	0%	•長期休暇の期間は支援期始前には必ず打ち合わせをし、支援内容や 役割分担を確認しています。
	16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	43%	14%	43%	各自帰りの時刻がちがうため、スタッフ間の連絡ノートに書いて確認できるようにしています。
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・連絡帳、日誌等で記録を残し、支援の検証や改善に努めています。
	18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	100%	0%	0%	・半年に一度以上モニタリング、計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	100%	0%	0%	・ガイドラインにある基本活動を複数組み合わせて、支援を行ってい ます。
関係機関や保護者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	100%	0%	0%	・ 職員全員でお子様の状況を把握した上で、主に児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡) を適切に行っているか	86%	14%	0%	主に学校則から行事予定や下校時刻等は保護者様を通じてお伝え いただくよう指示をいただいていますが、お子様の学校での様子 等は情報共有を行っています。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	58%	28%	14%	かかりつけ医をフェイスシートに記入いただいています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	28%	58%	14%	・保護者様、相談支援専門員、他事業所担当者様と情報交換し、より 良い支援に努めています。
	24)	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	86%	14%	0%	・移行の際には相談支援専門員を通し、情報提供、共有をしています。
	25)	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	72%	14%	14%	・現在は連携や助言、研修を受けてはいませんが、今後は参加するように検討予定です。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	0%	14%	86%	・保護者様からの要望がないため、現在は行っておりませんが、必要 と判断した場合は計画し実施する予定です。
の 連携	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	14%	28%	58%	・現在は参加しておりませんが、今後は検討が必要と考えています。
1/3	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	100%	0%	0%	・連絡帳の記載、送迎時の対話、電話、ライン等様々な手段で積極的 にお子様の様子を伝え、共通理解に努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	58%	28%	14%	・現在、トレーニングとしては行ってはいませんが、保護者様との面 談の際、ケアを行えるよう努めています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	・契約時や問い合わせがあった場合には、その都度説明しています。
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている か	100%	0%	0%	・定期的に電話や面談を行い、保護者様の支援にもつながるよう助言を行っています。
保護者への説明責任等	32)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか	14%	28%	58%	• コロナ渦のため現在、父母の会等は開催されてはいませんが、今後 希望が多ければ開催等を検討していく予定です。
	33)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	100%	0%	0%	・苦情窓口を設置し、時間外に苦情が寄せられた場合にも緊急連絡網を利用して迅速かつ的確に対応する体制を整えています。
	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・不定期ではありますが、お便りやプログ、ラインのタイムラインなどで発信しています。
3	35)	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	契約時にも説明を行い、法令順守に努めています。毎回の利用時に、一人一人の持ち物(連絡帳等)を確認して渡し 間違いのないように気を付けています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・主に絵カードを用いる等、一人一人の障害特性に合わせた支援を心掛け配慮しています。
	37)	事業所の行事に地域主民を招待する等地域に 関かれた事業運営を図っているか	28%	14%	58%	・コロナ渦のため、開催していませんが、開催した場合、地域の方の ご招待については今後検討予定です。また見学はどなたでも可能 としています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染定対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	・緊急時、感染症、災害時の対応マニュアルを作成し、契約時に保護 者様には説明を行っています。今後、防犯についてマニュアルを策 定することが課題です。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・定期的に避難訓練を実施し、備品のチェックも行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・スタッフによる社内研修を行い、毎月のミーティングの時に職員研修として行っています。 今後は外部での研修に積極的に参加する機会を確保していく予定です。
	41)	どのような場合にやむを得す身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	・現在、身体拘束は行っていませんが、今後必要な場合には、職員で会議を行い、保護者様から了解を得た上で個別支援計画書に記載 します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされているか	86%	14%	0%	・契約時にアレルギーの有無について確認してアレルギー一覧表を 作成し、職員間で共有しておやつやクッキングの際に気をつけて います。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有しているか	100%	0%	0%	・ヒヤリハット報告書を作成し、その都度職員間で共有し、同じことが起こらないように、改善に努めています。